

お客様各位

レモジャパン株式会社  
TEL : 03-5446-5510  
FAX : 03-5446-5511

### OS サイズ用コレット形状仕様変更についてのご理解とお願いについて

弊社 OS サイズ用のコレットの後端部分の形状について、製品設計共通化を目的とした仕様の見直し・変更に伴う移行期間の為、現在、下記の写真の通り 2 種類のスリット形状のコレット（性能面はほぼ同等、添付引っ張り試験データ参照）が存在しております。

お客様に納品致します際、出来る限りどちらか 1 種類のスリット形状に統一して納品をする様、努力致しますが、弊社スイス本社側の生産の都合と原因で、止むを得ず 2 種類のスリット形状のコレットが混入して納品せざるを得ない場合が発生する可能性があります。

何卒、ご理解とご承諾をお願い致します。

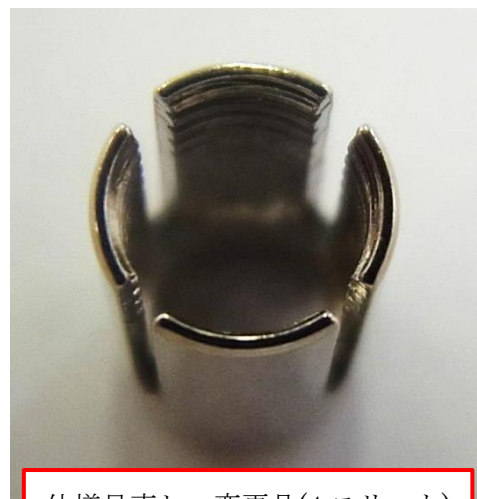
当然ながら、レモジャパンとしては最低限御発注ロット毎で混入なき納入を実現する様、最大限の企業努力を図りますが、コスト面、納期面、物理的要因で、スイス本社から同一品が入荷しない場合は、同一品での対応が出来ません。

尚、お客様に於かれましても混入をさける意味で、「ファーストイン、ファーストアウト」（先入れ先出し）での在庫管理に御協力をお願い致します。

記



従来品(6スリット)



仕様見直し・変更品(4スリット)

ご質問・ご不明点は当社営業担当までお問い合わせ頂きますようお願い致します。

以上

# 検査結果報告書

検査場所	LEMOJapan		検査 承認	検査 担当
検査実施日	2014.08.19		サポ リル	中 島
温度	28℃	湿度		

## 1.目的

0Sサイズ用コレット形状差によるコレット把持力の違いの有無を確認する。

## 2.使用機器

IMADA DIGITAL FORCE GAUGE DPS-50R 1台 (SN:116487 校正日2013.12)

## 3.供試体

従来品(6スリット)コネクタ 10pcs

変更品(4スリット)コネクタ 10pcs

## 4.検査方法

適正トルク値にてコレットナットを締め付けたハーネスの引張力を確認する。

供試体は各10本用意し、それぞれ引張力を測定する。



図:試験実施風景

## 6.試験結果

検査結果を表1に示す。

従来品、変更品に大きな差は見受けられない。

○表1 試験結果 【N】

	従来品	変更品
No. 1	31.16	37.93
No. 2	24.89	32.34
No. 3	40.87	35.67
No. 4	32.44	35.28
No. 5	29.69	38.42
No. 6	40.77	33.42
No. 7	32.14	37.93
No. 8	31.56	34.50
No. 9	27.83	32.05
No. 10	32.34	33.71
平均	32.37	35.12

## 7.結論

試験結果より、従来品、変更品に引張強度においてほぼ違いが見受けられないことから、同様の把持力を有している。

従い、性能面はほぼ同様であり、変更品の使用は問題なしと判断できる。